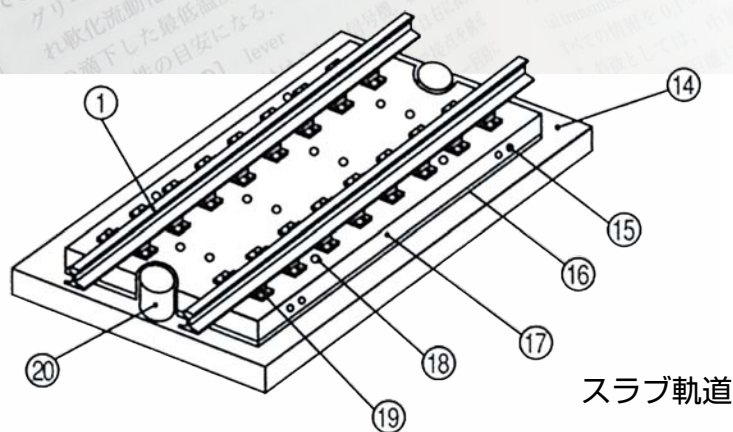
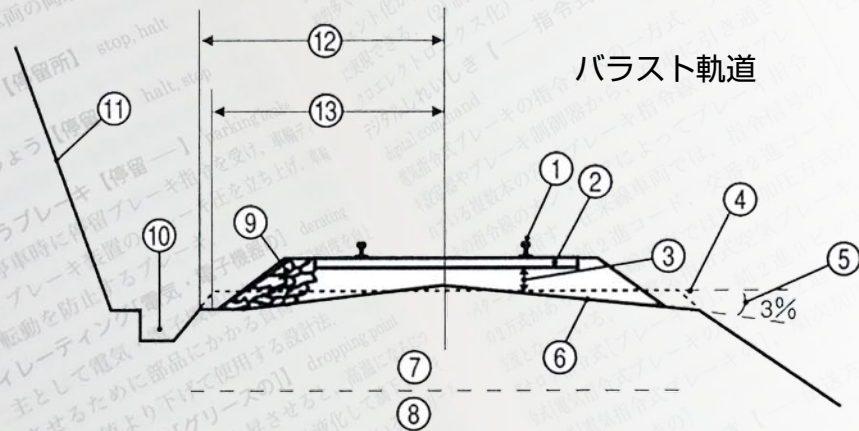


軌道各部の名称

14



①レール

英：rail
 仏：rail (m)
 独：Eisenbahnschiene (f), Schiene (f)
 中：鋼軌

鉄道において車輪を直接支持・案内して車両を安全に走行させる地上設備で、限定する場合は走行レールという。一般に高炭素鋼が用いられる。この走行レール (running rail) のほか第三レール、ガードレール、非常に小さい軽レールがある。断面形状から平底レール、牛頭レール、双頭レール、溝付きレールなどがある。わが国ではレールの標準長は20m (30kg/m)、25m (37, 40, 50, 60kg/m) である。

②まくらぎ

英：cross sleeper, tie-bar, tie, sleeper
 仏：traverse (f)
 独：schwelle (f)
 中：軌枕

レールを固定し軌間を正確に保持するとともに、レールから伝達される列車荷重を広く道床に分散させるために、レールと道床の間に設置される軌道の重要な構成部材。従来は木材を素材としていたことから「枕木」と表記して

いたが、現在ではコンクリート、鉄鋼、合成樹脂などの材料が使用されているため「まくらぎ」と表記している。まくらぎの分類は次による。敷設方法：横まくらぎ、縦まくらぎ、短まくらぎ。使用目的：並まくらぎ、橋まくらぎ、分岐まくらぎ、継目まくらぎ。材質：木まくらぎ、RCまくらぎ、PCまくらぎ、鉄まくらぎ、合成まくらぎ。

③道床厚

英：ballast depth
 仏：profondeur de ballast (f)
 独：Bettungsdicke (f)
 中：道床厚度、道床深度

道床において、まくらぎ下面から路盤面までの距離を道床厚という。

④施工基面

英：formation level
 仏：palier de la voie (m)
 独：Planum (n)
 中：施工基面

施工の基準となる高さのこと。鉄道においては、レール、まくらぎおよび道床からなる軌道を支える路盤の高さを示す基準面をいい、レールレベルより決定される。

⑤排水こう配

英：drainage slope

⑥路盤面

英：roadbed surface

⑦路盤

英：roadbed
仏：assiette de la voie (f), couche de forme (f)
独：Gleisbett (n)
中：路基

軌道の下にあって列車の荷重を支持するための層。土構造物において路盤を施工していない場合はその表層部分を指し、橋りょう・トンネルなどにおいては軌道を直接支持する部分を指す。

⑧路床

英：subgrade
仏：palier de la voie (m), plate-forme de la voie (f)
独：Bahnkörper (m), Erdplanum (n), Planum (n)
中：路床

土構造物において、列車荷重の影響の大きい施工基面から下3mの範囲（ただし路盤や排水層は含まない）をいう。盛土においては上部盛土が、切土においては切土地盤が、素地においては原地盤がこれに該当する。路床の機能は、軌道や路盤を安全に支持し、安定した列車走行と良好な保守性を確保することであるが、剛性や強度が不足する場合には路床改良を行うこととなる。また、寒冷地においては、凍上に対する配慮も必要である。

⑨道床

英：ballast
仏：élément de la superstructure (m), ballast (m)
独：Bettung (f), Bettungsstoff (m), Schotter (m)
中：道碴

まくらぎなどを支えて路盤に荷重を分散・伝達する構造物のこと。バラストを用いた「バラスト道床」、コンクリートを用いた「コンクリート道床」などがある。

⑩線路側溝

英：track side drain
仏：contre-fossé de la voie (m)
独：Bahngraben des Gleises (m)
中：线路侧沟

路盤上の表面水を排水するために線路沿いに設けられた排水工。

⑪切取

英：cut, cutting, excavation
仏：déblai (m), tranchée (f)
独：Einschnitt (m)
中：挖土, 路堑

原地盤を切り取って土構造物とした構造形式または、土を切り取る行為をいう。

⑫路盤幅

英：roadbed width

⑬施工基面幅

英：formation width
仏：largeur de plate-forme (f)
独：Formationsbreite (f)
中：施工基面宽度

盛土区間では路盤幅のうち沈下余裕分を除いた幅をいい、切取区間では排水用の側溝の部分を除いた幅をいう。

⑭路盤コンクリート

英：roadbed concrete
仏：béton de la couche de forme (m)
独：Gleisbettbeton (m)
中：路基混凝土

軌道スラブあるいはバラストを介して列車荷重による繰り返し作用を受けるとする構造体で、通常、スラブ軌道区間のほか、バラスト軌道区間においても噴泥の生じるおそれがある場合に設置する。コンクリートの厚さおよび配筋は、路床の強度や列車荷重の大きさにより決定し、設計においては、路床を鉛直ばねとした有限長の弾性床上のはりとして計算を行う。なお、トンネルにおいて側圧の抵抗を考慮する必要がある場合には、りょう盤コンクリートを兼ねる構造とするほか、地質条件が悪い場合は逆アーチ形状のコンクリート（インバート）を設置する場合もある。

⑮インサート

英：incert

⑯セメントアスファルトモルタル (CAモルタル)

英：cement asphalt mortar, CA mortar

⑰コンクリートスラブ

英：concrete slab
仏：dalle en béton (f)
独：Betonplatte (f)
中：混凝土板

コンクリート製のスラブ（床版）。

⑱スラブ保持ボルト穴

英：bolt hole for slab setting

⑲レール締結装置

英：rail fastening system
仏：attache (f), attache de rail (f)
独：Schienenbefestigung (f)
中：連接装置

レール締結装置とは、まくらぎおよび軌道スラブなどの支承体に左右2本のレールを締結し、軌間を保持するとともに、列車の走行時に軌道に与える上下、横方向、水平レール方向の荷重や振動に抵抗し、それらを下部構造の支承体、道床、路盤に伝達する装置。また、電気鉄道および軌道回路区間では電気絶縁の機能もある。この締結装置は、支承体の種類によって木まくらぎ用、PCまくらぎ用、直結軌道用などに大別される。

⑳突起

英：stopper

略語：英=英語、仏=フランス語、
独=ドイツ語、中=中国語
(米)=アメリカ英語、(英)=イギリス英語
(m)=男性名詞、(f)=女性名詞、
(n)=中性名詞

出典：第2版鉄道技術用語辞典
財団法人鉄道総合技術研究所編
丸善株式会社発行
(一部加筆修正しています。また
外来語表記は、本誌の表記方法
(1ページ下参照)に従っています。)